

1 議長挨拶

2 経過報告

5月12日 第72回連携会議

5月13日 石事協 役員・研究推進委員：合同研修会（研究G長・村井・事務局長・事務局次長）

5月31日 予算要望G担当者会議（議案検討）：予算要望G・事務局

6月 3日 HP：2015年石狩市の連携会議 アップ

HP：第71回および第72回連携会議 議案および記録 アップ

3 協議題1「平成29年度 石狩市教育予算要望書」に向けた具体的作業について ～ 別紙1
（提案 予算要望G担当）

4 協議題2「実務実践交流シート」の交流について ～ 別途配布
（提案 研究G担当）

①石狩中学校 村井さん

②南線小学校 佐藤さん

5 実践交流

保護者向け事務だより 厚田小学校 富永さん

6 連絡事項

① HP掲載資料「石狩市公立小中学校の概要」の更新作業について、奨励プロ・外部講師他未記入で提出された方は、その部分の数字だけでも構いませんのでメールで、お知らせください。また、就学援助の欄を見え消しにしています。昨年度と同じ人数の学校が多数見受けられます。もう一度ご確認願います。訂正する場合は同じようにメールをいただければと思います。

7 各グループ討議について

各グループにおいて各課題解決に向けた話し合いをお願いします。

第1回予算要望部会の論議のまとめと具体的取り組みの方向性について（骨子案）

今年度の予算要望活動を進めるにあたり、5月31日に予算要望グループの話し合いを持ち、課題の整理や具体的取り組みの方法について検討しました。

○昨年度の調査について

- 学校配分予算に係り、各学校での課題や要望の集約（重要な点については要望書に盛り込む）
- 印刷関連費（市配当消耗品費における、各学校印刷関連支出の状況）
- 各教科実験材料費の保護者負担（保護者負担軽減のため、保護者負担を公費措置する要望内訳）
- 他団体（PTA等）からの負担（PTA等外郭団体から支出されている経費のうち、学校配分予算等公費で支出することが可能（されるべき）な経費について調査）
- 学校図書館整備に係る消耗品などの必要な経費（学校図書館司書配置校）
- 役務費関係（配分予算では不足している役務費関係経費の状況）
- 上記に当てはまらない配分項目についての要望
- プラスバンド・マーチングバンドの楽器購入5カ年計画（中学校該当校）

○昨年度の成果について

- ① プラスバンド楽器整備5カ年計画は、花川北中・樽川中に楽器追加配分が実現した。
（1校あたり75万円。残予算で花川中にも一部購入予定）
- ② 学校図書館整備に係る消耗品などの必要な経費の実現。（図書館司書配置校）
- ③ 学校によっては配分調整を行うことによりカーテンクリーニング実現などの成果があった。

○今年度の課題（当日の論議から）

- ① 配分調整が実現したことで（その成果がどの程度評価できるかは、調査が必要と思われる）、これまでのように、「〇〇費が不足している」という言い方は難しくなったのではないかと。・・・少なくともその学校で最大の課題については対応できる環境が整ったため、A校は〇〇費が足りない、B校は△△費が足りない、C校は・・・といった要望で説得力があるかどうか。（これまで通り、カーテンクリーニング費用の不足が各校共通課題とはならない）
- ② 各学校で、状況を十分に把握した予算計画を立案した場合、最後に残るのはやはり保護者負担ではないか。
- ③ 保護者負担の現状についてはこれまでも調査をしてきているが、見えない保護者負担についても調査・要望していく必要性はないか。
 - ア) 見える保護者負担-----教材費など
 - イ) 見えない保護者負担-----修学旅行等で集金している中で、公費負担すべきもの
- ④ 過去の各学校配分状況についてデータ化し、視覚に訴える資料作りをするべきではないか。

○課題をうけての今年度の具体的取り組み

※なお、予算要望作業の前提として、配分調整に対する各校の評価を調査する。

- （1）生徒ひとり当たりの各校配分予算の推移（市内基礎データよりグラフ化）
- （2）予算要望事項の骨子を保護者負担の公費化とし、そのための調査と資料作り
 - ①教材費徴収調査・・・教材費の保護者負担総額を増額要望とする
 - ②スキー学習バス補助金実態調査・・・2015年6月調査を発展させて実施する。
- （3）学校配分予算にない経費で新たに配分を求めるものの検討
- （4）図書館関係消耗品（司書配置校）は継続。※バーコード費用について整理
- （5）楽器整備5ケ年計画の継続
- （6）印刷経費のデータは、プリンタが変更になったこともあり、引き続き調査を続ける。

○取り組み内容にかかわる留意事項

- ①「学校財政に関する調査」及び、「学校配分予算に係る各学校での課題や要望の集約」については、要望書のスタイルが若干変更になる（配分調整とのかかわりで）ことが予想されるので、今年度は実施しない。
- ②各教科実験材料費の保護者負担の調査については、基本的に全教科分を調査。ただし、品名ごと（小学校の朝顔セット・・・など）にすべて調査するか、教科ごとの総額を調査するか要検討。
- ③生徒ひとり当たりの配分予算の推移については、過去5年分のデータより小学校・中学校別（可能であればさらに大規模・小規模別）、全校の3つを折れ線グラフ化するなどして視覚に訴える資料とする。
- ④修学旅行補助対象経費以外の経費負担調査について、各校でどの程度把握されているか不明なので、本日簡単に交流して調査するかどうか次回連携会議で確認～要望に挙げなくても「提言」にする方法もあり。
- ⑤スキー学習等バス代調査については、現在は1回分にも足りない現状であるようなので、昨年6月の調査も生かしながら実態調査を行い、全校1回の全額要望を行う。

○作業日程について

- | | |
|----------------|---------------|
| (1) 骨子案の検討 | 6月14日（連携会議） |
| (2) 具体的調査用紙の確定 | 7月 1日（連携会議） |
| (3) 調査期間 | 7月 4日～7月20日ころ |
| (4) 要望書の全体検討 | 月 日（夏季研修会） |

調査期間が若干短いです。今日の論議にて準備をしていただくとともに夏季研でしっかり検討したいのでよろしくお願いします。

<p>見つかった課題</p>	<p>前任校での実践です。</p> <p>学校経営に保健管理部（事務職員所属チーフ）が主体的に参画する（チーム三中）ということで、その年の学級経営方針の重点の一つである「道徳教育」を分掌でどう連携していくことが必要なのかの課題が与えられた。</p> <p>「道徳教育」で関連をどうするかという点で以下の二点を保健管理部で取り組むことになる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, ボランティア清掃を含めた社会貢献心の育成 2, 生徒たちに公共物や学校施設がどのくらい重要であるかを理解させる公德心の育成 <p>この二点の提案を行う。</p>
<p>課題解決に向けた行動の経過</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1, 「社会貢献心の育成」 1, については「登校中でのゴミ拾い」活動を行う。 生徒のみならず生徒会・PTA・町内会を巻き込んでの活動を行う。 終了後とりくみ活動のとりえ返しとしてアンケート調査をしてその集計と評価を職員会議で出し、本校生徒の社会貢献心のとりえ方を議論する。 2, 「公德心の育成」 2, については良好な学習館環境整備もからめて、ステップとして教室内掲示物「三中スタンダード」を提案する。 各分掌と連携をとりながら教室内掲示物のスタンダードを例示して基本的なものの掲示物とその場所を設定する。
<p>行動する上で見えたこと</p>	<p>PTA・地域との連絡等は事務職員にとっても必要なツールであると感じた。また生徒会を巻き込んだ時は指導部との動きが鈍かったので年度反省等で呼びかけが必要であった。</p> <p>各分掌との連携としては相当踏み込むことになるが、日常的に「良好な学習環境の整備」を重点として安全点検を始めとして様々な部分で踏み込んでいるから意外にすんなり受け入れられた。</p>
<p>とりくみの結果何がどうなったか</p>	<p>地域町内会（高齢の方ばかりでした）とPTAは協力的で、挨拶運動もかねて生徒とのふれあいを楽しんでいた感じが非常に新鮮であり生徒もこの活動真剣に取り組んでいた。重要なのはとりえ返しとしてのアンケート調査が重要で、またやりたいという要望があった。（生徒は振り返ることで理解することがあるということがあり、それは私たちの業務遂行の上でも必要なことであるということも教えられた）</p> <p>三中スタンダードは委員会活動でも全校統一されるようになった。またインクルーシブ教育における合理的配慮を教職員が考えさせられる場面もあり有意義であった。</p>

実務実践交流シート

石狩市立南線小学校 佐藤信明

<p>見つけた課題</p>	<p>以前勤務していた学校（双葉小学校）でのことです。 「卒業証書」の筆耕（氏名、生年月日、証書番号などの部分的な毛筆による記入）は、開校以来、地域コーディネーターの方を通じ地域のボランティアの方をお願いしていました。 ところが、その方が高齢のため依頼することが難しくなってきたため、翌年から他の方を探そうということになりましたが、適当な人が見つかりませんでした。</p>
<p>課題解決に向けた行動の経過</p>	<p>他校に聞いたり、管理職のつてを頼って探そうとしましたが、なかなか見つからず、思いあぐねて教育委員会にそのような業務を委託しているところがあるか尋ねたところ、市内のある学校で、石狩市のシルバー人材センターを使っているとの情報を得ました。</p>
<p>とりくみの結果、何がどうなったか、感想等</p>	<p>さっそく、その学校に確認したところ、市経理で支出しているとのことだったので、支出科目や単価等について確認しました。 その後、シルバー人材センターに連絡して、納期や金額等について確認して無事卒業式には間に合うことができました。発注から納期まで3日程度。間違いは1枚もありませんでした。</p> <p>発注先 公益社団法人石狩市シルバー人材センター 品名金額等 卒業証書書入れ筆耕(10字まで) 1枚 102円 卒業証書書入れ筆耕(12字まで) 1枚 154円 支出科目等 節 12（役務費） 細節 05（筆耕翻訳料）</p> <p>すべて支払いを終えて、後になって気が付きましたが、配当予算の役務費の中の細節に筆耕翻訳料がないこと、市教委が出している学校事務の手引きの中の款項目節（細節）一覧のなかにも筆耕翻訳料の項目がないので??? となりましたが、ほかに調べてみると役務費の細節としては、 01 通信運搬費 02 保管料 03 広告料 04 手数料 05 筆耕翻訳料 06 火災保険料 07 損害保険料 08 共済保険料 というものがあり、学校では01と04があればいいのかなとも思いました。ただ、ただ配当予算の細節に05がないのに支出したことが非常に気になりますが、来年度以降も続けていくことになるのかなと考えています。</p>

あつた



○就学援助の申請はお済ですか？

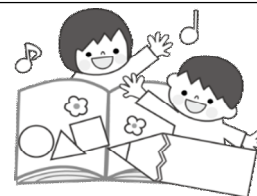
すでにお子さんを通じて配付しておりますが、石狩市では新年度の就学援助の申請を受け付けています。締め切りは過ぎましたが、**援助を希望される方は申請書に必要事項を記入し、提出願います。**認定後も引き続き、必要な経費については納めるようになっております。また年度途中でも申請することができます。**なお現在援助を受けていても、新年度ご希望の方は新たに申請が必要です。**ご不明な点がございましたら、石狩市教育委員会学校教育課学務担当 (Tel72-3171)、または学校 (Tel78-2037 担当：富永) までお気軽におたずねください。



○教材費や算数セットにかかわって

学年・学級教材費などの見直しを図りました

厚田小では新年度に向けた年度末反省会議を1月に行いました。その中で保護者のみなさまが負担している学年・学級教材費について、意見がありました。それを受け、新年度から今までご家庭の負担になっていたものを学校配当予算で買うことにしました。(フラットファイル、半紙、色画用紙など)



算数セットについて、ご協力ありがとうございました！

新1年生の教材「算数セット」の寄付を保護者のみなさまに募りましたところ、ご協力いただきました。活用できるものについて、活用させていただきます。ありがとうございました。なお、「算数セット」の学習用の時計については配当予算で購入し、学校備えつけとすることにしました。

○新しい冷蔵庫の紹介です

市内教育関係団体で組織される石狩市教育予算要望委員会は教育委員会に市内小中学校の教育予算要望をしています。各校分の学校施設・設備に関して、厚田小でも要望しています。今回**家庭科用の冷蔵庫**が入りました。厚田小は理科室と家庭科室が兼用で冷蔵庫は今まで1台、調理用食材と理科実験物を同じ冷蔵庫に入れていました。衛生面などを考えて希望していたところ、実現しました。従来の冷蔵庫は理科用として活用しています。各種要望については充実した教育環境整備に向けて、今後も継続していきます。

上が冷蔵室(124L)、下が冷凍室(44L)になっています→



<あとがきにかえて>

12月までの厚田は雪が少なめ、土別から来た私はあまりの違いに驚きました。ですが…盛り返し、まずまずの降雪量に。しばらく寒い日が続いていましたが、暖かくなりその雪も融け出しました。春は徐々に近づきつつあります。市内で猛威を振ったインフルエンザ、厚田小では閉鎖なし。家庭・学校のとりみの成果ですね。健康第一！9名の6年生が厚田小を卒業します。希望に満ちた中学校生活を送ってください。在校生は進級し、新しい学年が始まります。今まで学んだことを生かし、新入生とともに厚田小の伝統を築いてください。事務だより「あつた」に一年間お付き合いいただき、ありがとうございました。新年度もよろしくお願います。**機会がありましたら、ご意見・ご感想などをお聞かせください。**